

会 議 等 結 果 報 告 書			
会議区分	会 議 ・ 打 合 せ ・ 協 議	文書番号	246
		決裁期日	平成 29 年 12 月 12 日
名 称	平成 29 年度第 3 回上富良野町国内交流実行委員会		
日 時	平成 29 年 12 月 4 日 (月) 18 時 25 分～20 時		
場 所	役場 3 階 第 2 会議室		
出席者	上富良野町国内交流実行委員会 12 人 (別紙参照) 事務局 町民生活課 鈴木課長、自治推進班 野寺主幹、船引主査		

[進行：事務局（町民生活課長）]

◎町長あいさつ…町長は所要のため欠席。副町長よりあいさつ

お疲れのところ国内交流実行委員会のためにお集まりいただきお礼申し上げます。

上富良野120周年の年も師走に入り、この事業も北の大文字で締めくくりを迎えることとなる。先日、上富良野町で開催されたNHKのど自慢へは、800人を超える観覧者があり、皆さん笑顔で帰られたと聞き安心したところ。12月10日にはNHKで予選会の模様も放映されるとのことから委員の皆様にも見ていただきたい。

また、三重県津市との友好都市提携20周年を記念してさまざまな交流事業を開催したところ、津市とのかかわりの中で委員の皆様には各場面でご協力いただいたことについて、この場でお礼申し上げます。

◎実行委員会会長あいさつ

大変ご多忙のところお集まりいただき感謝申し上げます。

町民訪問団として津市へ訪問する予定であったが、所要のため参加できずお詫び申し上げます。訪問団は津市を訪問し、病気も事故もなく、無事に津市の皆様に対して笑顔でご挨拶して帰ってきたとのこと。今回は訪問団についても皆様に事業報告されるところからご審議賜りたい。

[進行：実行委員会会長]

■議 事
報 告

1 平成29年度実行委員会委員の変更について … 資料①

事務局（船引主査）：資料に基づき説明。

1 1月1日の人事異動により職員配置の変更あり。委員についても別紙のとおり変更することを報告。

2 平成29年度事業経過報告について … 資料②～⑥

事務局 野寺主幹が資料②、④～⑥、船引主査が資料③を説明。

資料②、④については、事業状況をプロジェクターにより写真を投影して説明。

資料③の町民訪問団の事業報告については、当日配布した訪問団の訪問報告書と訪問団員が作成した「上富良野町・津市友好都市提携20周年記念事業 町民訪問団の3日間」の動画を会議の最後に放映して、津市訪問研修についての事業報告とした。訪問報告書については、修正が必要な箇所があれば12/8までに事務局まで連絡いただくものとする。

■質疑等

中村委員：平第48回つデイ 津市・上富良野町友好都市提携20周年記念「友好都市展」では東京ふらの会の役員から会員に開催周知をお願いしたとのことだが、これにより会場へ訪れたのは何名ほどか。昔、上富良野町に住んでいた方で、富良野地区に関するイベントが開催されるのであれば参加したいという声も聞いているので、東京かみふらの会や東京ふらの会と連絡を取り合って、ぜひ告知するなど検討してほしい。

また、会場ではアンケートを実施したとのことだがどのような結果となったか成果を聞きたい。

事務局：東京ふらの会からは個人情報保護のため会員名簿はもらえず、役員に会員への周知をお願いした（チラシデータも役員へ配布）。役員より役員会や各関係者に向けて周知が行われている。会場で事務局へ声を掛けていただいたのは3名で、これ以外にも会員が来場されていた可能性も考えられる。

アンケートについては津市で集計しているため、アンケート結果を津市よりもらい次回、報告する。

中村委員：訪問団の訪問報告書には上富良野町の配慮により報告者の祖先が入植前に住んでいた地区の子孫と会うことができたと書いてある。ここまで配慮していたなら、前回、質問した三重県鈴鹿市の玉垣地区(旧玉垣村)の郷土史研究会の代表も町長と会う機会を調整できたのではないかと。

事務局：訪問報告書の内容については、津市のご配慮により津まつり交流会に参加できたことで、偶然にも入植前に住んでいた地区の子孫と会う機会があった。このような誤解を招かないように報告書については調整する。

玉垣村の件については今後の課題として受け止める。

■その他

今後の実行委員会会議の開催予定について

事務局（野寺主幹）：友好都市提携記念事業についてはほぼ終了しているが、学校給食での三重県津市のご当地グルメ「津ぎょうざ」の提供が終わり次第、次回の会議を実施する予定。その際には全体の事業報告、決算報告を実施する。